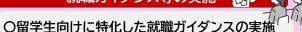
令和6年度「茨城地域共創留学生就職促進教育プログラム」 取組概要



本学のビジョン(イバダイビジョン2030)のアクション1「社会・世界に開かれたキャンパスを構築し、多様な価値観の交差により新たな価値観が生み出さ れる学びの場の提供」及びアクション8「ICTも存分に活用しながら海外の多様な研究者や学生との交流拠点としての機能強化を図り、教育研究の国際化 の推進」に基づき、地域企業等からの採用要望に応え、地域で活躍できる外国人人材を養成し、地域に重点においた就職促進を目的とする。日本語教育、 キャリア教育を基礎に、大学が主体となり教育目的を明確にしたインターンシップでの体験学習を通じて、大学で学ぶ「専門科目」及び日本での就職につ ながる「学びの深化」につなげ、高度人材及び在留資格(特定活動46号など)に応じた、広範囲な活躍を促進する。

茨城大学(留学生就職促進教育プログラム)

就職ガイダンス等の実施



- ・留学生のためのインターンシップガイダンス
- ・留学生のための「日本の就職」講座
- ・留学生のための就職活動スタートセミナー

〇民間団体との共同開催

- ・留学生のためのインターンシップ企業説明会
- ・留学生のためのジョブフェア企業説明会

就職ガイダンス実施実績 計 8件(参加者48人)

(令和7年度予定)

留学生のためのバス企業見学会やインターンシップ、 日本語教育の実施も検討中

認定プログラムに参画する 民間団体等との取組実績

茨城県経営協議会

セミナー

(株)常陽銀行

企業·自治体

茨城県留学生 就職促進 コンソーシアム

茨城県外国人材 支援センター

インターンシップ

(令和7年度予定)

「留学生採用のための企業説明会」なども開催予定

鼺 ш

日本貿易振興機構 (ジェトロ茨城) ジョブフェア説明会

茨城県

茨城県留学生 就職促進 コンソーシアム

企業説明会

民間団体と「新卒採用力強化研究会・ゼミナール」や

開講された授業科目

①日本語教育:「ビジネス日本語A・B」

日本社会で仲間と協働し、自身の可能性を最大限発揮するための日本語を学ぶ。

②キャリア教育:「ライフデザイン」

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき 最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身につける。

③インターンシップ:「インターンシップ I (留学生クラス)」

就業体験を通じて日本で働くことを学び、自分の将来への展望を考える基礎を身に付ける。

上記科目の他、「日本での就職(留学生クラス)」(②キャリア教育)、「インターンシップ実習Ⅱ」(③イン ターンシップ)も開講予定

地域で活躍できる 外国人人材の養成 連携

留学生

(インターンシップ /就職)

参画企業等

Hitachi

Mito

Ami

一般社団法人 茨城経協 茨城県経営者協会

会員企業1318社

■茨城大学地域未来共創学環 (採用ニーズ)

-オプ実習協力団体 52団体

- ・プログラム履修者数
- 11人(2年生:6人、3年生:3人、4年生:2人)
- ・プログラム修了者数
- 0人
- ・プログラム履修者の国内就職者数

0人(プログラム履修者で卒業した学生がいないため)

2024 年度「茨城地域共創留学生就職促進教育プログラム」 取組状況報告

「茨城地域共創留学生就職促進教育プログラム」の概要

本学のビジョン(イバダイビジョン 2030)のアクション 1「社会・世界に開かれたキャンパスを構築し、多様な価値観の交差により新たな価値観が生み出される学びの場の提供」及びアクション 8「ICT も存分に活用しながら海外の多様な研究者や学生との交流拠点としての機能強化を図り、教育研究の国際化の推進」に基づき、地域企業等からの採用要望に応え、地域で活躍できる外国人人材を養成し、地域に重点においた就職促進を目的とする。

日本語教育、キャリア教育を基礎に、大学が主体となり教育目的を明確にしたインターンシップでの体験学習を通じて、大学で学ぶ「専門科目」及び日本での就職につながる「学びの深化」につなげ、高度人材及び在留資格(特定活動 46 号など)に応じた、広範囲な活躍を促進する。

認定プログラムに参画する民間団体等との取り組み

【令和6年度実績】

1. 茨城県経営者協会

・令和7年2月3日(於:水戸京成ホテル)茨城県経営者協会主催会員企業へのセミナー(参加人数82名、参加企業数49社)。「外国人留学生の採用」を内容に含むセミナーを実施した。

2. 株式会社常陽銀行

・「茨城県留学生就職促進コンソーシアム(令和6年8月設立)」茨城大学の他、県経営者協会など 11 団体が参加・ 連携し、外国人留学生が就職しやすくなるようサポートをする組織の中に、株式会社常陽銀行との連携を統合 することとして、企業見学ツアー、インターンシップ等を実施する計画を進めている。

3. 茨城県外国人材支援センター

・「留学生のためのインターンシップ企業説明会」の共同開催 ※ 令和6年6月21日、6月28日、7月5日実施(オンライン)。参加者各8人。 留学生の採用に関心のある県内に事業所を置く企業を各回2社招き、各企業で開催予定のインターンシップに ついての説明を行った。

4. 日本貿易振興機構(ジェトロ茨城)

- ・「留学生のためのジョブフェア企業説明会」の共同開催 ※ 令和6年11月26日、11月27日実施(オンライン)。参加者各4人。 留学生を採用している企業を各回2社招き、企業説明を行った。
- ・「JETRO CAREER DISCOVERY(外資系企業と学生のオンライン交流会)」協力 令和6年11月 11 日(オンライン)茨城大学として後援した。
- ・「高度外国人人材採用・定着支援セミナー」留学生の就職事情等について講演

令和7年3月7日(茨城県水戸合同庁舎)対象:茨城県内企業の人事採用担当者

5. 茨城県

・茨城県留学生就職促進コンソーシアムの設立

大学、企業、行政等が連携・協働し、外国人留学生の茨城県内への就職を促進することを目的に令和6年8月 設立。

<参画団体>

行政:茨城県、厚生労働省茨城労働局

経済団体等:茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央 会、茨城県中小企業家同友会、いばらき中小企業グローバル推進機構

関係団体: 茨城県国際交流協会

大学:筑波大学、茨城大学

留学生向けに特化した就職ガイダンスの実施 ※

- 1. 留学生のためのインターンシップガイダンス 令和6年4月24日実施(オンライン)。参加者7人。
- 2. 留学生のための「日本の就職」講座 令和6年7月10日実施(オンライン)。参加者1人。
- 3. 留学生のための就職活動スタートセミナー(ハローワーク水戸主催) 令和7年2月19日実施(オンライン)。参加者8人。



※令和6年度水戸キャンパス就職ガイダンス実施実績

月	形式	会場	タイトル	主な対象	参加人数
4月	ガイダンス	オンライン	留学生のためのインターンシップガイダンス	全学部留学生	7
6月	講座	オンライン	留学生のためのインターンシップ企業説明会	留学生(全学年)	8
6月	講座	オンライン	留学生のためのインターンシップ企業説明会	留学生(全学年)	8
7月	講座	オンライン	留学生のためのインターンシップ企業説明会	留学生(全学年)	8
7月	ガイダンス	オンライン	留学生のための「日本の就職」講座	留学生(全学年)	1
11月	セミナー	オンライン	留学生のためのジョブフェア企業説明会	留学生(全学年)	4
11月	セミナー	オンライン	留学生のためのジョブフェア企業説明会	留学生(全学年)	4
2月	セミナー	オンライン	留学生のための就職活動スタートセミナー	留学生(全学年)	8

【令和7年度予定】

- 1. 茨城県経営者協会:共同研究の打ち合わせ・実施(9月開始)
- ・令和7年度茨城県経営者協会主催の会員企業との「共同研究 Joint 結」打ち合わせ 新卒者採用力強化研究会・ゼミナールの開催(会員企業8社の参加) (セミナー内容に「外国人留学生の採用」を含むことを打ち合わせ)
- 2. 茨城県外国人材支援センター:インターンシップ説明、就職ガイダンスの実施
- ・「外国人留学生のためのインターンシップガイダンス」実施(5/26 実施)
- ・「留学生のための「日本の就職」講座」開催(7/9 開催予定)
- ・「留学生のための「企業説明会」開催(未定)
- 3. 日本貿易振興機構(ジェトロ茨城):企業説明会の打ち合わせ
- ・秋期にジェトロ茨城会員企業を対象「留学生採用のための企業説明会」 (留学生採用のための企業説明会開催を開催することを打ち合わせ)

4. 茨城県

・茨城県留学生就職促進コンソーシアム:委員として施策の検討と実施 留学生のためのバス企業見学会、インターンシップ、日本語教育など

(留学生のインターンシップ及び採用に関する施策の実施。茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央会、茨城県中小企業家同友会、及び筑波大学が参加)

その他

- 1)茨城大学主催「合同企業研究会」(11 月開催予定)120 社予定
- 2)茨城大学主催「合同企業説明会」(3月開催予定)120 社予定 採用のための「求人票」に外国人留学生採用の見込みを全企業に打診

プログラム履修者等について(令和7年5月1日現在)

・プログラムの履修者数

11 人(2 年生:6 人、3 年生:3 人、4 年生:2 人)

・プログラム修了者数

0人

※修了要件:①日本語教育(2単位)、②キャリア教育(2単位)、③インターンシップ(2単位)の計6単位の修得

・プログラム履修者の国内就職者数

0人(プログラム履修者で卒業した学生がいないため)

・開講された授業科目

① 日本語教育:「ビジネス日本語 A·B (水戸開講) ハイブリッド対応(阿見配信)」

<科目概要·目的>

日本社会で仲間と協働し、自身の可能性を最大限発揮するための日本語を学ぶ

- <到達目標>
- ・ビジネス場面での適切な語彙・表現を用いてコミュニケーションできるようになる
- ・ビジネス場面において、適切な待遇表現が使えるようになる
- ・ビジネス場面において仲間と協働して課題に対応するための日本語が使えるようになる

② キャリア教育:「ライフデザイン」(全学必修科目)

<科目概要·目的>

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき 最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身につける。 <到達目標>

- ・社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。
- ・働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。
- ・大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。
- ③ インターンシップ:「インターンシップ実習 I (留学生クラス)」
 - <科目概要·目的>

就業体験を通じて日本で働くことを学び、自分の将来への展望を考える基礎を身に付ける <到達目標>

- ・日本で働くことを理解し自分の将来への展望を考える基礎を身に付けること。
- ・インターンシップ(就業体験)を通じて職業意識を持つこと。

・何をやりたいのか考え、調べ、手続きし、報告できる力を付けること。

令和 7 年度は、上記科目の他、「日本での就職(留学生クラス)」(②キャリア教育)、「インターンシップ実習 Ⅱ」(③インターンシップ)も開講予定。

就職した外国人留学生に対するフォローアップ体制等について

- ・本プログラム修了者が卒業する前に、先行して、内定者に「卒業生登録」してもらい、キャリアセンターのキャリアコンサルタントとの「オンライン相談」の試行を行う準備を進めている(卒業後のフォローアップのために、オンラインを試行する)。また、未就職のまま卒業する外国人留学生に対しても、前述の「卒業生登録」によるフォローアップ体制を利用したオンライン相談を試行する予定。
- ・キャリア教育科目の「授業協力者」として、参画企業等に就職した留学生(卒業生)を招くことには至っていないが、授業協力者として本プログラムに参画している茨城県外国人材支援センターの専門家を招いて講話をいただいた。

プログラム内容に係る情報発信の取組について

本学ホームページでの案内をはじめ、次の情報発信を行う。なお、ホームページには、プログラム概要(修了要件、履修モデル等)とあわせ、授業の概略や、関連するガイダンス・セミナー等についても掲載する予定である。

- ・ガイダンスや関連する授業等にて定期的にアナウンスするとともに、キャリア相談に訪れる学生には積極的な受講推奨を行う。
- ・「茨城県留学生就職促進コンソーシアム」の参画団体と連携し、地域企業への情報発信及び具体的な「留学生の採用活動」を進めている。